

新市長に坂村哲也氏

下野市長選挙が7月3日に告示され、下野市長に坂村哲也氏が当選しました。

任期は令和4年8月6日から令和8年8月5日までの4年間になります。

令和4年7月10日執行 下野市長選挙投開票結果

当日有権者数	投票者数	投票率
49,619	24,304	48.98

各候補の得票数（敬称略）

候補者氏名	得票数
(当) 坂村 哲也	15,351
田 仲 進	7,714
無 効 票	1,239
計	24,304



坂村 哲也（さかむら てつや）
昭和54年、下野市（旧石橋町）生まれ。平成30年下野市議会議員選挙で最年少当選し、令和4年に下野市長に就任。一児の父。

市長就任のあいさつ

去る7月10日に執行された市長選挙において、市民の皆さまからのご信任を賜り、下野市長として市政を担わせていただくことになりました。身に余る光栄であり、改めてその責任の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、下野市の誕生から16年が経過し、本市の財政を支えてきた合併特例債など、合併に伴う優遇措置はすべて終了しました。こうした中、本市が今後も将来に向けたまちづくりを積極的に展開するためには、今まで以上に慎重な財政運営が求められます。下野市の魅力や可能性を活かし、より多くの人や企業に選んでいただけるよう政策を進めながら、ふるさと納税制

度の利用促進など、新たな財政基盤を確立します。

また、教育、子育て支援、高齢者福祉政策、インフラ整備、下野市版DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進、人材育成、そしてアフター・ウィズコロナ時代を生き抜くための新しい下野市づくりに全力で取り組んでまいります。

今後、市民の皆さま、そして市議会と共に、すべての世代が幸せを実感できる、このまちに住み続けて良かった、と思っただけのまちづくりを進めるために、研鑽を重ね努力してまいります。皆さまの温かいご理解とご協力を心からお願い申し上げます。